

別紙 1 令和7年度大分県データヘルス推進事業（NDBデータ等の分析による地域差見える化）（仮）委託業務提案書審査基準表

項目	No.	細目	評価内容	評価点 の上限
業務遂行能力	1	実施体制	業務の遂行に必要な知識・実績を有する人員が確保され、県と密度に意思疎通が図られる体制が確保されているか	15
	2	知見及び経験	過去に、本業務と同様又は類似の業務実績があるか	40
効果分析	3	基準	効果を図る基準が明確かつ具体的な方法で示されていること	20
	4	検証方法	効果検証をもとに効果を最大化させるための対応策を有していること	20
	5	算出方法	本事業による医療費適正化額を的確に算出できる手法の提案があること	20
企画・提案内容	6	理解度	委託業務の目的や内容について十分に理解しているか	10
	7	内容	仕様書等で示した事業の目的及び業務内容に沿った提案となっているか	10
	8	分析手法	提供されるデータ等を活用した、有効な分析手法が提示されているか	10
	9	業務工程	業務の性質上、委託者と協議を重ね試行錯誤が不可避であることをふまえた上で、期限までの成果物提出に向けた工程を想定・構築できているか	20
	10	その他	提案された独自の提案は、現実的で本事業の成果を高めるために有効なものであるか	10
個人情報保護	11	情報の取扱	業務で取扱う情報や個人情報の取扱いに関する理解は十分か	5
	12	体制	個人情報の漏えい未然防止や漏えい等があった場合の対応等が計画に反映されているか	5
経費	13	経費	・見積の内容が詳細に記載されているか ・上記の内容に、企画書に記載されていない不適切な項目などが含まれていないか ・内容に対して費用は適切であるか	10
その他	14	その他追加項目	提案内容や明確的確な質応答などから、本事業の運営にあたって、高い専門技術を有していると考えられる場合は、有意に評価する	5
評価点合計				200